



## 先進事例の視察をしました！ (7月23日)

### 北区立赤羽岩淵中学校 (平成26年度開校)

JR赤羽駅近く、東側に位置しています。商店街に隣接していて、「商店街に向けた顔づくり」、「地域に向けた学校づくり」を展開しています。そのため、災害時の避難所機能を視野に入れた動線と防災機能の整備がされています。

教室自体はコンパクトに配置され、廊下と一体となる引戸や可動間仕切りにより、様々な利用形態に対応可能な教室(新世代型学習空間)があることが印象的でした。



1階にある大階段とギャラリー



地域開放部分受付 →  
学校と地域開放部分の出入口(受付)が分かれています。

← 商店街側の  
ギャラリーウォール  
商店街を歩きながら生徒たちの美術展示を眺めることができます。



講義のようす

## 第2回は勉強会を実施!! (7月8日)

第2回目の建替え等を考える会は、長澤悟氏(東洋大学名誉教授、教育環境研究所理事長)を講師としてお招きして、「みんなの夢のふくらむ学校づくり」をテーマにご講義いただきました。

現在の教育空間づくりの目標、学校施設計画の現状と課題を踏まえた上で、世界の先進的な学校計画の事例等を学びました。

また、考える会のような「話し合いの場」を設けることや、「話し合いのプロセス」を大切にすることが重要ということも教えていただき、基本構想(案)の作成に向けて、私たちも気持ちが引き締められました。



## 夏休み期間はアンケートを実施しました

夏休み期間中は、建替えの基本構想(案)の作成にあたり、広く皆さまからのご意見をお聞きするために、巣鴨北中の生徒、保護者、教職員、周辺小学校、周辺小学校PTA、地域住民の皆様に向けて、「巣鴨北中学校の建替え等に関するアンケート」を実施しました。

地域は…

- れんが通り
- 防災機能、校庭
- 生徒たちの元気な声、挨拶

●良いと思うところ、お気に入りの場所は、  
例えば…

巣鴨北中生徒は…

- れんが通り
- オープン図書館
- 芝生、校庭、体育館

詳細は、次号ニュースでお知らせします！  
ご協力ありがとうございました！

### 豊島区立西池袋中学校 (平成24年度開校)

池袋駅西口から南西に15分、立教大学近くの閑静な住宅地のなかに位置しています。

あたたかみのある木のぬくもりに囲まれた教室で、光と風を校内に取り入れる空間(ライトコート)があることが印象的でした。学年ごとに集える広々としたホールや冷暖房を完備した体育館もあります。

また、環境にも十分配慮され、太陽光パネルや屋上緑化、将来的には壁面緑化もできる設備が整っています。



あたたかい雰囲気の図書室



吹き抜けのある玄関



屋上の太陽光パネル



体育館(冷暖房完備)



階ごとに広々としたホールがある

## 第3回は、いよいよワークショップによる検討が始まりました

(9月1日)

勉強会、視察と先進事例を学んだ後は、いよいよ本題へ。3グループにわかれてワークショップを実施し、「今の巣鴨北中のよいところ」「建替への思い、目指すもの」を話し合いました。視察をしての感想等も意見交換しています。

### 巣鴨北中のよいところ

<意見(例)>

- れんが通りとその周辺が心地よい。
- 広い校庭、土の校庭、開放的である。
- 校庭が広いので、部活が充実している。
- 生徒の挨拶、しつけがしっかりしている。

### 建替への思い

<意見(例)>

- 子どものための学校に。
- 災害時に備えて地域・大学との連携を強化。
- ひと工夫された教室もよい。
- 地域開放のスペースも設けてほしい。
- より防災機能を充実させる。



←ワークショップのようす



発表のようす→